

仕様・寸法

● 仕様

	BAL-O / BAL-OW	BAL-1	BAL-2	BAL-3	BAL-4
フレーム材質	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ
シート材質	ポリエステル	ポリエチレン(PE)	ポリエチレン(PE)	ポリエチレン(PE)	ポリエチレン(PE)
		ナイロン	ナイロン	ナイロン	ナイロン
グリップ	エンボスグリップ	エンボスグリップ	エンボスグリップ	エンボスグリップ	エンボスグリップ
バックサポート	スリング	スリング	スリング	スリング	スリング
背折れ	なし	あり レバー式	あり レバー式	あり レバー式	あり レバー式
アームサポート	ウレタン	ウレタン	ウレタン	ウレタン	ウレタン
サイドガード	樹脂	樹脂	樹脂	樹脂	樹脂
足台可動	固定	固定	固定	スイングアウト	スイングアウト
フットサポート	軽量ステップ 黒	軽量ステップ 黒	軽量ステップ 黒	軽量ステップ 黒	軽量ステップ 黒
キャスト	6”ソリッドキャスト	6”ソリッドキャスト	6”ソリッドキャスト	6”ソリッドキャスト	6”ソリッドキャスト
タイヤ	22PU ハイポリマータイヤ	22PU ハイポリマータイヤ	16PU ハイポリマータイヤ	22PU ハイポリマータイヤ	16PU ハイポリマータイヤ
介助ブレーキ	なし	あり	あり	あり	あり
ハンドリム	プラスチックハンドリム	プラスチックハンドリム	なし	プラスチックハンドリム	なし
駐車用ブレーキ	BAL標準ブレーキ	BAL標準ブレーキ	BAL標準ブレーキ	PNWブレーキ	PNWブレーキ

● 寸法

	BAL-O	BAL-OW	BAL-1	BAL-2	BAL-3	BAL-4
シート幅	400	440	400	400	400	400
全幅	630	670	640	590	600	545
レッグパイプ長	360±20	360±20	360±20	360±20	370±20	370±20
全高	860	860	865	885	865	885
全長	980	980	980	965	985	960
バックサポート高	380	380	380	380	380	380
後座高	410	410	410	440	410	435
シート奥行	400	400	400	400	400	400
アームサポート高	220	220	220	220	225	225
前座高	435	435	435	465	435	465
キャスト	6インチ	6インチ	6インチ	6インチ	6インチ	6インチ
駆動輪・主輪	22インチ	22インチ	22インチ	16インチ	22インチ	16インチ
折りたたみ時の全長	965	965	965	865	730(900)※1	665(900)※1
折りたたみ時の全高	860	860	670	690	670	695
折りたたみ時の全幅	335	335	335	270	345	275
重量	11.8kg	12.0kg	12.9kg	11.5 kg	14.7 kg	13.2 kg

※1 ()内はフット・レッグサポートを取り付けたままのサイズです。

製造元



株式会社 ミキ

〒457-0863 名古屋市南区豊三丁目38番10号

BALシリーズ BAL-O / BAL-OW / BAL-1 / BAL-2 / BAL-3 / BAL-4
補足取扱説明書

本書は、BALシリーズ(BAL-O、BAL-OW、BAL-1、BAL-2,BAL-3,BAL-4)共通の補足取扱説明書になります。本書では、機種ごとに装備が異なる項目には、該当機種を記載しております。該当機種を確認いただき、ご自分の車いすに関する項目をお読みください。
ご使用前に本書と別冊「標準車いす取扱説明書」を必ずお読みになり、十分に理解した上でお使いください。また、本書はいつでもご覧になれる所に大切に保管しておいてください。使用者の身体状況・環境の変化に合わせて、必要なときにお読みください。

使用目的・特徴

本製品は手動式車いすで、一人乗り用です。これに搭乗しての移動と、休息を目的としています。
本製品は、特別な身体保持具、バックサポート(背)・座位の角度調整機構等がなく、使用者がハンドリムを操作して駆動する手動式の自走用標準型車いすです。(BAL-2、BAL-4の場合、介助者が操作する介助用標準型車いすです。)
日常生活用に設計されており、特殊な使用目的(スポーツ・入浴など)のものではありません。

はじめにご確認ください

本製品購入後に、はじめて梱包箱をあけるとときに、下記のものが入っていることを確認してください。

- ・車いす本体
- ・取扱説明書(本書)、標準車いす取扱説明書 各1ケ
- ・工具(スパナ2ケ 六角レンチ 5mm、4mm、3mm 各1ケ)
- ・保証書

⚠ 警告

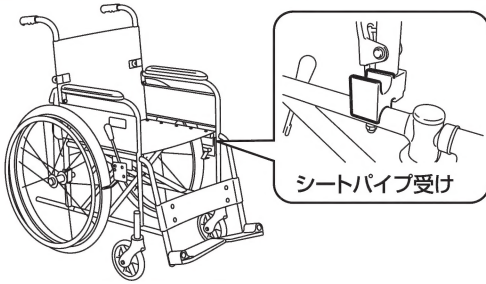
該当機種：BAL-1 / BAL-2 / BAL-3 / BAL-4

使用する前に、両側の背折れジョイントが確実にロックされていることを確認してください。
ロックされていないと、使用者が後方に転倒する恐れがあります。

⚠ 注意

該当機種：BAL-3 / BAL-4

車いすを開いた際、シートパイプ受けに、シートパイプがしっかりと
はまっていることを確認してください。
シートパイプ受けにシートパイプをはめ込むことで、ガタつきをなくす
構造になっています。
※しっかりとはいっていない場合は、シートパイプの中央付近を押して
はめてください。押す時は、シートパイプの先端を押さないでくだ
さい。フレームが変形する恐れがあります。



制動用ブレーキのかけかた

該当機種：BAL-1 / BAL-2 / BAL-3 / BAL-4

⚠ 危険

- ・スピードを出さないでください。スピードが出ているときに急カーブを走行したり、急ブレーキをかけたりすると、転倒して事故やけがにつながる恐れがあります。
- ・急な下り坂で介助するときは、後ろ向きにゆっくり降りてください。また、制動用ブレーキを使いスピードを落としてください。

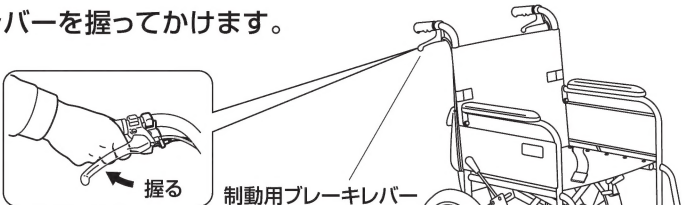
⚠ 警告

ブレーキは、介助者がブレーキレバーを左右同時に握ってかけてください。転倒して事故やけがにつながる恐れがあります。

介助者が、左右の手押しハンドル下の制動用ブレーキレバーを握ってかけます。
ブレーキレバーを放すと解除されます。

⚠ 注意

ブレーキワイヤーは、安全のため定期的
に交換してください。
(交換の目安:1年に1度)



アームサポートフレームの跳ね上げ

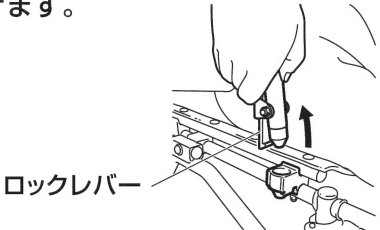
該当機種： BAL-3 / BAL-4

アームサポートフレームをワンタッチで後方へ跳ね上げることができます。ベッドと車いすの間の移乗などがスムーズに行なえます。

△注意	・操作は、必ず両輪の駐車用ブレーキをかけてから行なってください。 ・アームサポートフレームを持って車いすを持ち上げないでください。部品が外れて使用者が転倒、落下すると、事故やけがにつながるおそれがあります。 ・アームサポートを跳ね上げて乗り降りする際は、アームサポートを最後まで跳ね上げたことを確認してから行ってください。アームサポートが身体、衣服に引っかかり、けがをする恐れがあります。
-----	--

● 跳ね上げかた

ロックレバーの上側を押しながら、アームサポートフレームを持ち上げて後方へ跳ね上げます。



＊アームサポートフレームを上げた状態で、アームサポートフレームに力を加えないでください。フレームが変形し故障の原因となります。

● 戻しかた

△注意	アームサポートフレームを下ろすときは、身体をはさまないように注意してください。
-----	---

アームサポートフレームを下ろし、完全にロックされたことを確認します。

＊アームサポートフレームを下ろした後、アームサポートフレームが完全にロックされていることを確認してください。

△警告	ウイングアームサポートを跳ね上げた状態で走行しないでください。使用者が車いすから落ちて、事故やけがにつながる恐れがあります。
-----	--

フット・レッグサポートの開閉・取り外し

該当機種： BAL-3 / BAL-4

フット・レッグサポートをワンタッチで開閉することができます。車いすへの乗り降りの際、フット・レッグサポートが脚にぶつかることなくスムーズに移乗することができます。

△警告	・フット・レッグサポートの開閉・取り外し・取り付けは、必ず両輪の駐車用ブレーキをかけてから行なってください。 ・フット・レッグサポートを持って車いすを持ち上げないでください。部品が外れて使用者が転倒、落下すると、事故やけがにつながるおそれがあります。
-----	--

● 開きかた

回転レバーを矢印の方向に引き、そのままフット・レッグサポートを外側に回転させて開きます。

● 閉じかた

△注意	フット・レッグサポートを閉じるときに、指をはさまないよう注意してください。
-----	---------------------------------------

フット・レッグサポートを内側に回転させて閉じます。閉じた後、フット・レッグサポートが完全にロックされたことを確認します。

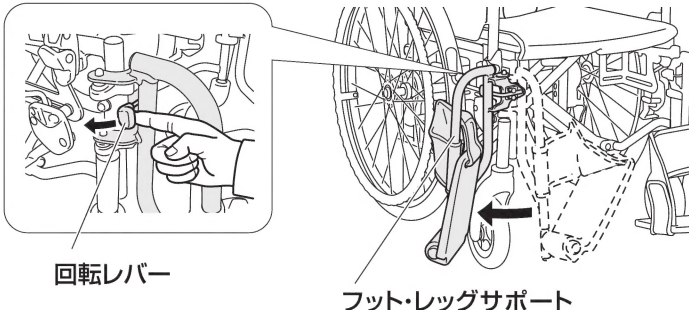
● 取り外しかた

フット・レッグサポートを外側に開いた状態で、垂直に引き上げます。

● 取り付けかた

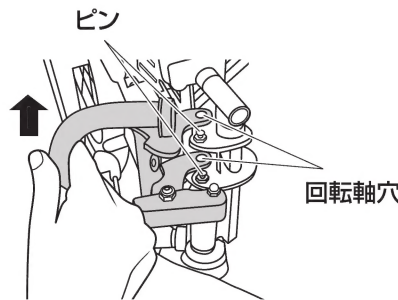
車体フレーム側の2つのピンにフット・レッグサポート側の回転軸穴(2箇所)を合わせてはめ込みます。

＊フット・レッグサポートを開いた状態で、フット・レッグサポートに力を加えないでください。金具が変形し故障の原因となります。



回転レバー

フット・レッグサポート



ピン

回転軸穴

△警告	・フット・レッグサポートを開いた状態で走行しないでください。事故やけがにつながる恐れがあります。 ・開閉時、フック部に身体や衣服が引っ掛からないように注意してください。けがをする恐れがあります。 ・乗り降りの際に、スイングアウト部に身体や衣服が引っ掛からないように注意してください。転倒など事故やけがにつながる恐れがあります。
-----	---

困った時には

車いすをご使用されていて『故障かな』と思ったら、販売店へ連絡するまえに下記項目を確認してください。

症状	確認点	対処
車いすがまっすぐ走らない。 斜行する。	路面が傾斜していませんか。 車いすは、傾斜面では低い方へ前輪が流れる特性があります。	低い方へ曲がらないように車いすを操作してください。 《自走の場合》 傾斜面の低い側に当たる駆動輪をより強く回してください。 《介助者が押す場合》 傾斜面の低い側に当たる手押しハンドルに、より力を入れて押してください。
	キャスタの回転に左右差がありませんか。 キャスタ軸の回転がスムーズですか。	お買い上げの販売店へ修理をご依頼ください。
	キャスタ、駆動輪(主輪)の計4輪がきちんと接地していますか。	お買い上げの販売店へ修理をご依頼ください。
駐車用ブレーキが効かない。	駆動輪(主輪)のタイヤは摩耗していませんか。	お買い上げの販売店へ修理をご依頼ください。
	駐車用ブレーキのタイヤ押えが駆動輪(主輪)にきちんと当たっていますか。 駐車用ブレーキがガタついていませんか。	お買い上げの販売店へ修理をご依頼ください。
制動用ブレーキ(介助ブレーキ)が効かない。	ブレーキワイヤーが伸びたり、切れたりしていませんか。	お買い上げの販売店へ修理をご依頼ください。
	ワイヤーチューブが、折れ曲がったり、引っ掛かったりしていませんか。	改善がみられない場合は、お買い上げの販売店へ修理をご依頼ください。
異音がする。	本体や車輪とオプション品、アクセサリーなどの干渉していませんか。	車いすに取り付けて使用するカバンなどは車輪など回転する箇所と干渉しないようにしてご使用ください。
	可動部分の錆び・摩耗・汚れ・油きれなどによっておこる摩擦音がしていますか。	お買い上げの販売店へ修理をご依頼ください。
	フレームに歪みが発生していませんか。	
	ボルト類の緩み等がおきていませんか。	

アフターサービス

- ・ 万一故障の場合は、お買い上げの販売店、または弊社へこの商品の品名および故障状況をくわしくご連絡の上お申しつけください。
- ・ 保証期間内の場合は、保証書の提示が必要となります。

保証

- ・ 保証内容につきましては、同封の保証書をご覧ください。
- ・ 保証期間終了後の修理については、お買い上げの販売店、または弊社へお申しつけください。
修理によって機能が維持できる場合はお客様の要望により有償修理いたします。